

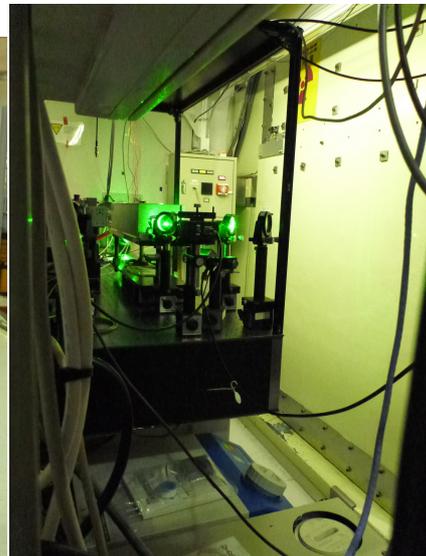
## トライやるウィーク活動報告

2016年11月11日

兵庫県立大学附属中2年女子

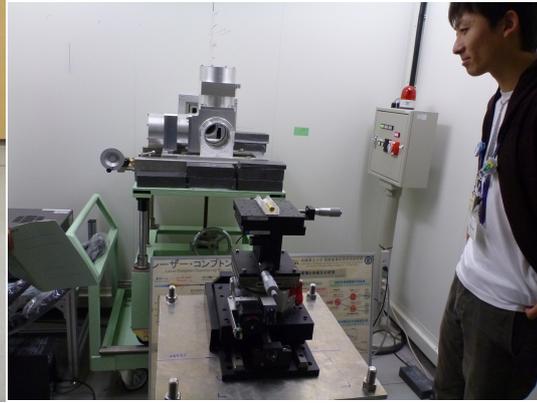
私は NewSUBARU に来るのは初めてで、不安なこともたくさんあったけどトライやるウィークで今まで知らなかったことをたくさん学ぶことができるとてもいい経験になりました。

1日目は、放射光や施設についてたくさん教えていただき、施設見学では、ビームラインなどの機械をととても近くで見ることができいろいろなことを知ることができました。



2日目は、 $\gamma$ 線計測の見学と朝ミーティングに参加したのと液体窒素を使いました。 $\gamma$ 線計測は大学院生の方が計測してグラフを作っていました。そして私たちに $\gamma$ 線は目には見えないので特殊な紙を使ったり、装置を使ったりして見ることなどを教えてくれました。私は難しそうな作業で私にはあまり分からなかったので凄いなと思いました。そして朝ミーティングでは朝の9時から夜の9時まで働いていることや、毎日ノートに記録していることなどを知りとても驚くことがいっぱいでした。また、液体窒素はとても冷たく、輪ゴムを入れるとすぐに凍って割れてしまいました。

3日目は、真空作業と SPring 8 と SACLA と放射光普及棟に行きました。真空作業は真空にするためには隙間が一定にならないといけないので、ネジで締めるときに均等な力で対称にネジをとめないといけないので難しかったです。ちゃんと真空になっていてうれしかったです。



そして SPring 8 では中央制御室に行きました。そこにはパソコンが78台もあってとても驚きました。



また、放射光普及棟には、SOR Ring という日本初の放射光用加速器があり、それは形は SPring 8 と同じ丸い形でしたが、サイズがとても小さかったです。



また、そこにはレインカット ECO という傘のしずく落としがあり、ビニール傘袋を使わず電気もいらない時代にマッチしたエコでクリーンだそうで凄いなと思いました。

4日目は、放射光を利用してテフロンを加工しました。最初に光とイオン、電子の違いを説明してもらい、その後板にテフロンを乗せて金メッシュを乗せてネジでとめて、それをビームラインの6番に入れて放射光に当てました。そしてそれを研究所に持って行きました。研究所は有名な建築家が建てたそうで、壁が全部ガラス張りで床も高級な岩でできているそうですが、そのせいで逆に不便なことも多いそうです。研究所では資料を顕微鏡で見ました。顕微鏡で見ると、金メッシュの型が付いていました。そして段差計で見ると、段差がグラフになって出てきました。



私はこのトライやるウィークで今まで知らなかった NewSUBARU や放射光、仕事についてたくさんを知れたし、トライやるウィークでしか学べないことをたくさん学ぶことができ本当に貴重な経験をさせてもらったと思います。そしてお世話になった先生方ありがとうございました。